

(その1/2)

平成28年度 第5回 徳島県立中央病院倫理審査委員会の概要

- 1 日時 平成28年10月26日(水) 18:00 ~ 19:10
- 2 場所 3階 会議室3
- 3 出席者 郡利江 稲井 徹 八木淑之
尾崎修治 江島久隆
竹田伸也 石川和恵 松川恵美
吉永純子 上原克之 楊河宏章
- 4 審議結果 申請 4 件中、2 件 承認
- 5 次回開催日時 平成28年11月30日(水) 中止
次次回 " 平成28年12月15日(木)の予定 18:00 ~ 会議室3

受付番号	審議事項	申請者 (科・職名・氏名)	結果	備考
16-13	薬学病院実務実習における抗菌薬適正使用教育の取り組み	薬剤局	条件付承認	実施大学の教授に承認を得る
		主任		
		中村哲也		
16-14	急性期病棟でユマニチュードを導入してその効果を明らかにする ~患者の行動分析を通して~	8階北病棟	変更の勧告	検討し再申請
		看護師		
		平瀬玲香		
16-15	当院に勤務する看護師のキャリア・アンカーの特徴分析	8階南病棟	変更の勧告	検討し再申請
		看護師		
		坂東加奈子		
16-16	単クローン性ガンマグロブリン血症の診断及び治療経過観察におけるHevylite試薬を用いた血清中各完全型免疫グロブリン定量法の臨床的有用性の検討	血液内科	承認	
		部長		
		尾崎修治		

(検討項目)

- 16-14
- ① 説明文書にユマニチュードが元々認知症ケアで有ること、特別な物で有ることを記述する。
 - ② 研究対象をせん妄予防研究の1つに絞る。
 - ③ 同意書に患者の家族の分を追加する。
 - ④ 計画書、3 用後の定義中の「立つ」と云う表現の和訳を確認し適切な表現に変更する。
 - ⑤ 技術評価は看護師同士でなくスーパーバイザー等による方が望ましい。また技術評価表を計画書から削除した方が良い。
 - ⑥ 表情スケールを既存の物を使用する、または言葉で表現するよう変更する。
- 16-15
- ① 調査項目中の(自身の記述)については目的に応じ、条件を絞る。
 - ② 質問票は全員からの提出と強制力の発生を避ける意味から未記入、記入途中でも提出可能にする。
 - ③ 質問票の回収は各部署でなく更衣室等で行うようにする。

注:

16-13 : 江島委員が関係者である為、定客数に含まない。(委員 10名が承認)

16-16 : 尾崎委員が関係者である為、定客数に含まない。(委員 10名が承認)